

# はなわ

## Contents (主な内容)

▲埴町の「地方創生」が始まります…P 2~5

▲春季大運動会 …………… P 12~13



### 太陽電池ってすごいね!

京セラ福島棚倉工場の環境出前授業が、5月20日(水) 笹原小学校の4年生を対象に行われました。環境問題や太陽電池について実験などを通して学ぶことが目的で、太陽電池の仕組みや、太陽光を受けて動く車などを見て、児童たちは大興奮でした。

未来に輝く元気なひとづくり・まちづくり。

# 町の特性を生かした 「地方創生」が始まります

皆さん、町の将来に不安はありませんか。日本の人口は2008年をピークに人口減少の局面に入り、2050年には9,700万人程度となることが予想されています。さらに、地方と東京圏の経済格差拡大などで、若い世代が地方から流出し、東京圏への一極集中を招いています。これらに歯止めをかけ、若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現し、地域がそれぞれの特徴を生かした社会を創生するのが「地方創生」です。埴町は、平成26年度末から消費喚起型のプレミアム付商品券発行事業（7月）をはじめ、地方創生先行型として、観光・農業・ひとづくり事業について取り組んでいます。その内容と主なものをご紹介します。

## 地方創生は「ひと」が中心です

地方創生は、言うまでもなく「ひと」が中心であり、長期的にはその「ひと」が「しごと」をつくり、「まち」をつくるという流れを確かなものにしていく必要があります。人口などの「東京圏一極集中（東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県への人口密集度は約3割）」を是正するため、

地方において「しごとの創生」、「ひとの創生」の好循環を生み出さなければなりません。

## 地域に根付く「しごと」を創生します

若い世代が地方で安心して働くためには、「相応の賃金」、「安定した雇用形態」、「やりがいのある仕事」といった要件を満たす雇用の提

となく、地方での「しごと」にチャレンジでき、安心して子どもを産み育てられるよう、結婚から妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援が必要です。

## 「ひと」と「しごと」で「まち」を創生します

「しごと」で地域に根付き、「ひと」が地方に活力を与え、安心して暮らせる「まち」を創生する。地方創生の取り組みは、地方が試されていると同時に、地域の特性を生かしたまちづくりを可能とするチャンスでもあります。地方創生というチャンスでまちづくりを進め、自分たちの子どもへ地域を引き継いでいく。埴町も人口減少というピンチをチャンスに変えるべく、さまざまな事業に取り組んでいます。

## 若者の就労支援で子育て環境の改善

地方への新しい人の流れをつくるため、「しごと」の創生を実行しつつ、若者の地方での就労の実現を図ります。暮らしの環境を心配するこ



子どもたちに誇れるまちづくりを

## 地方創生

—まち・ひと・しごと創生—

# 地方創生

—まち・ひと・しごと創生—

## 埴町が取り組む「地方創生」

### Interview

—埴町の「地方創生」事業に期待します。—

#### 幸せを実感できる町であってほしい



埴町商工会長  
古橋 博さん

ひとづくりのためにも、幼少期の教育環境がとても大切だと思います。勉強もスポーツも、教育環境次第で子どもはどんどん伸びる。若い人をターゲットにするばかりでなく、教育環境を整備して、子どもを持つ親に育児環境の良さをアピールすることができれば、自然と子どもがついてくるはず。一時的に埴を離れても、「埴ってやっぱり良いな」と感じさせることが大事だと思います。

#### 何事も「継続」するための仕組み作りが必要



埴町商工会青年部長  
本多幸雄さん

事業でもイベントでも単発で終わることなく、継続することが必要だと思います。そのためにも、ひとづくりが重要だと感じます。埴に良いものがあったとしても、それを動かすのは、結局は「ひと」。青年部としても、町を盛り上げることはもちろんですが、若手教育にも力を入れていきたいです。人口増や企業誘致も大切ですが、今住んでいる人や企業へのサポート体制を構築してもらい、いつまでも元気に過ごせるようなまちづくりを期待します。

#### 毎日笑顔で暮らせる環境であってほしい



埴町商工会女性部長  
高澤和子さん

人口減少とともに、後継者問題も深刻です。働く場所がないということだけでなく、地域に魅力があれば若い人は戻ってくると思います。魅力づくりのためにも、人づくりがとても大切だと感じます。地域にいるお年寄りや、退職した方などをもっと活用してほしいです。町には、「人の心を動かす」事業を実施して、町民の方がもっと町に関心を持つようなまちづくりを期待します。

### 埴町総合戦略の策定

人口の展望を示す「地方人口ビジョン」を策定し、今後5年間の目標や施策をまとめた「埴町総合戦略」を策定します。策定に当たっては、住民や産業界、金融機関など幅広い意見を反映させ、官民一体となった戦略の策定を行います。また実施した施策、事業の効果を検証し、改善を図り、よりよい事業を進めていきます。



### 埴町の魅力をPR

埴町には魅力的な農産物や物産品があるものの、PR不足により知名度は低い状況となっています。東京都葛飾区のアンテナショップなどを利用し、PRをするとともに、大学との連携し地域の農産物を活用した特産品の開発を行います。



### 元気なむら創生

農村の地域資源を生かし、企業などと交流を深め、農業体験やおもてなしメニュー開発などを行い、農村地域の雇用と所得が確保できる仕組みをつくりまします。



### 地域の魅力倍増資源の活用

町内に点在する空き家の情報を把握し、移住希望者への情報発信や、きめ細やかな相談事業を展開し、首都圏からの移住促進を図ります。

### 地域公共交通ネットワークの支援

埴町は高齢化率が31%を超え、お年寄りや自家用車を持たない町民の移動手段として公共交通の整備が課題です。これらの対策として、交通事業者と連携し、医療機関や商店街への交通ネットワークを形成し、併せて事業者の新規事業の創出や、雇用拡大を図ります。

### 埴町のブランド力をアップ

町内の竹林を活用し、道の駅はなわを中心とした農産物のブランド化を目指します。竹パウダーを利用した農産物の6次化を進めながら、雇用の創出や荒廃竹林の整備、農家所得の向上、新規就農者の確保を目指します。

### プレミアム付商品券を発行

商工会によりプレミアム付商品券を発行し、町内の消費を活性化します。  
【実施時期】平成27年7月5日(日)から  
【プレミアム率】20%  
12,000円(500円×24枚)分の商品券を、10,000円で販売します。販売上限は1人100,000円です。



### 地域産業を支援

埴町の中小企業の雇用確保と若者の定住促進を図るため、新卒者などを雇用した事業者に助成金を交付します。また、地元のリフォーム施工業者の事業拡大支援と若者定住促進のために、住まいのリフォームを行う個人に対し補助金を交付します。

人口の減少や、首都圏への流出などの課題を解決するために、埴町もさまざまな事業に取り組めます。ここではその一部をご紹介します。

このほかにも、埴町の地方創生のため、さまざまな事業に取り組めます。

地域の皆さんとともに少しずつ前へ。

健康のまちづくりを支える保健推進員への委嘱状交付式が、5月14日(木) 埜町防災センターで行われ、菊池基文町長から委員37人に委嘱状が交付されました。交付式終了後には総会が開かれ、会長に遠藤勢子さん(板庭担当)のほか、副会長2人、理事9人が選出されました。今後は、地区住民の健康状態の把握や、健康の保持増進のためにご協力いただくこととなります。



推進員を代表して委嘱状を受け取る鈴木伸江さん

健康なまちづくりを進める  
—保健推進員37人に委嘱状交付—

埜町保健推進員 (任期:平成30年3月31日)

(敬称略)

担当地区	氏名	担当地区	氏名	担当地区	氏名	担当地区	氏名
埜 1	※鈴木 伸江	堀越・小高	※佐藤りょう子	田代	松本 清一	稲 沢	戸井田五月
埜 2	○鈴木 純子	西 河 内	小松 愛子	那 倉	※八木 幸江	台 宿 1	矢吹 正子
埜 3	石井みつ子	東河内1・2	藤田 久子	矢 塚	益子 信江	台 宿 1	※本橋美恵子
埜 4	菊池みどり	八幡・杭・萩	鈴木 幸子	片 貝	花島 洋子	台 宿 2	多勢 麗子
埜 5	溝井 令子	常世中野	※荒川 友子	折 湯	白石よね子	伊 香	○青砥 淳子
埜 6	※古橋久美子	竹之内	深谷 洋子	湯 岐	古屋 敏明	植 田	近藤 京子
埜 6	白坂さだ子	板 庭	◎遠藤 勢子	川 上 1	岩井 敬子	真 名 畑	※本多 文子
上 渋 井	白坂由美子	中 塚	※松本美智子	川 上 2	神永 ハル		
上 石 井	菊池 利江	山形・田野作	菊池 一成	川 上 3	※大野真由美		
上 石 井	吉田 尚子	大畑・大藤	神永みちよ	川上4・榎根前田	鈴木千恵子		

◎会長 (1) ○副会長 (2) ※理事 (9)

長年に渡り教育振興に尽力  
—故 矢部元良さんへ叙位伝達—

去る1月16日に亡くなられた矢部元良さん(桜木町・享年98歳)への叙位「従五位」伝達式が、4月24日(金)に役場応接室で行われ、長女の夫である井坂甲子廣さんへ伝達されました。

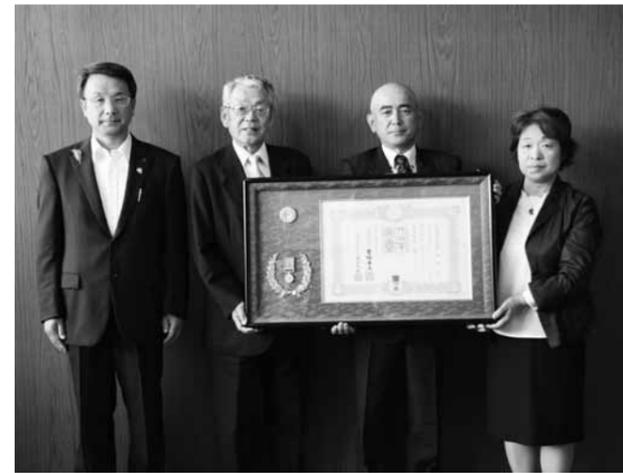
矢部さんは、昭和13年に教員生活をスタートされ、昭和35年に古殿町の論田小学校の校長となりました。校歌を自ら作詞し、児童の図案による校旗を創設するなど児童の意気を鼓舞しました。昭和45年に埜中学校の校長に就任され、学業とスポーツの両立を図り、多くの部活動で郡大会優勝や、県大会出場に貢献されました。退職後も、平成元年までの8年間に渡り、鮫川村の教育長を務められ、教育振興に尽力されました。



埜中学校校長時代の矢部元良さん

更生保護事業に尽力  
—岩井義道さんが藍綬褒章受章—

平成27年春の褒章で、岩井義道さん(川上/石川・東白川地区保護司会長)が更生保護の功績が認められ、藍綬褒章を受章されました。岩井さんは、賢瑞院住職を務める傍ら、昭和63年から現在まで27年間に渡り保護司を務めています。受章にあたり「とても素晴らしい章をいただき、感動でいっぱいです。これからも章に恥じぬよう1人でも多くの更生に協力し、保護司として尽力してまいります。」と受章の感想を語りました。

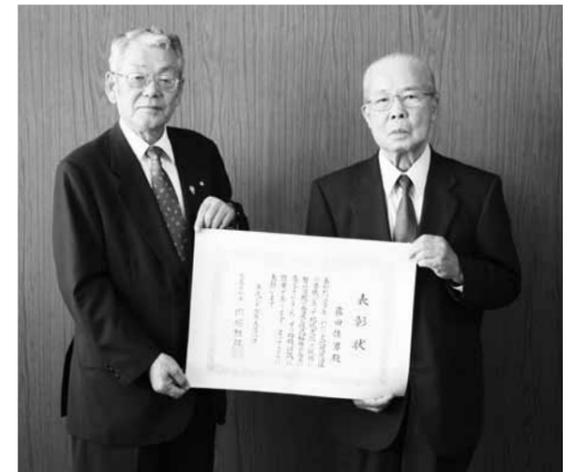


藍綬褒章を受章した岩井義道さんと妻の敬子さん(左から3番目・4番目)

文化財保護活動が評価  
—藤田佳男さんが県知事賞受賞—

藤田佳男さん(常世中野)が、5月14日(木)杉妻会館(福島市)で行われた平成27年度各種功労者知事表彰の席上で、文化功労者表彰を受賞されました。

藤田さんは、平成9年から15年余りの長きに渡り、埜町文化財保護審議会委員や、同会会長を歴任され、その芸術文化の振興発展への功績が認められました。文化財の保護はもちろんのこと、小学生対象の「文化財巡り」では講師を務め、文化財に対する正しい知識と郷土愛の醸成に努められました。



県知事表彰を受賞された藤田佳男さん(右)

いつまでもお幸せに

3組に埜町結婚祝金を贈呈

埜町結婚祝金の贈呈式が5月19日(火)、埜農村勤労福祉会館で行われました。菊池基文町長が、金澤太郎さん・紀子さん夫妻(植田)ほか2組に結婚祝金を手渡しました。

結婚祝金贈呈者は、今回の3組を含め83組になりました。町では、結婚し埜町に定住する方を応援しています。



菊池町長から花束を受け取る金澤さん夫妻

■結婚を考える男女を応援します

町では、町内の結婚をするすべての方を対象に結婚御祝金を支給しています。

○金 額 1組につき5万円

○要 件

埜町に住所を持ち、定住する意思のある方で、男女いずれかが初婚

※年齢要件なし。過去に結婚祝金の支給を受けた方は対象外

○申請期限

婚姻届が受理された日から起算して3カ月以内

◇結婚祝金贈呈者

- 菊池亮平さん・麻菜美さん夫妻 (桜木町)
- 金澤太郎さん・紀子さん夫妻 (植田)
- 西郷 勉さん・佳子さん夫妻 (上渋井)

■問い合わせ

まち振興課地域づくり係

☎43-2112

木造住宅を建築する方は、ぜひご利用ください

## 「森と住まいのエコポイント事業」 「ふくしまエコ・プラス住宅応援事業」



最大で60万円相当のポイントがプレゼント

福島県では、県産木材を使用した良質な住宅の普及とともに、少子高齢化に対応した住環境の整備を促進するため、県産木材を使用して木造住宅（新築・増改築・購入）する建築主に対して、県産の農林水産品などと交換可能なポイントを交付する「森と住まいのエコポイント事業」および「ふくしまエコ・プラス住宅応援事業」を実施しています。木造住宅の建築を予定されている方は、ぜひご利用ください。

### 1. 「森と住まいのエコポイント事業」のポイント交付要件

ポイントの交付を受けることができるのは、次の全ての要件を満たす方です。

- ①県内に自ら居住するための木造住宅であること
- ②施工者の主な営業所は県内にあること。
- ③平成27年4月1日以降に着工している住宅であること。
- ④主要構造材（柱・梁・桁・土台）および間柱（厚さ27mm以上）が、所要量以上の県産木材を使用している住宅であること。

### 2. 「ふくしまエコ・プラス住宅応援事業」のポイント交付要件

森と住まいのエコポイント事業の要件に加えて、次のいずれかの要件を満たす方。

- ①対象住宅に申請日時時点で18歳未満の子どもまたは妊婦と同居していること。
- ②バリアフリー対策に取り組んでいること。（段差なし、手すり設置など）

### 3. 交換ポイント数（1棟につき）

- ①森と住まいのエコポイント事業
  - ◆一般・・・20万ポイント / ◆被災者など・・・30万ポイント
- ②ふくしまエコ・プラス住宅応援
  - ◆基礎ポイント・・・20万ポイント / ◆加算ポイント(被災者など)・・・10万ポイント

### 4. 申請期間

平成27年7月1日（水）から平成28年2月29日（月）まで（先着200棟）

### 5. その他

申請方法や、ポイント交換手続きなどの詳細については、下記までお問い合わせください。  
福島県土木部建築指導課 ☎024-521-752

# 2つの給付金

## 臨時福祉給付金 子育て世帯臨時特例給付金

今年も  
実施します



■問い合わせ  
健康福祉課 福祉係  
☎(43) 2115

消費税の引き上げに伴う負担緩和のため、平成26年度に引き続き、今年度も「臨時福祉給付金」「子育て世帯臨時特例給付金」が支給されます。今年度は、2つの給付金のどちらの要件にも該当する方については、両方を受け取ることができ、その場合、それぞれ申請が必要となります。支給対象と思われる世帯には、申請時期になりましたら、申請書を送付します。送付された申請書に必要事項を記入して、健康福祉課まで提出してください。

なお、支給要件や支給額などについては、下表をご覧ください。

給付金	臨時福祉給付金 (所得の低い人の負担を緩和します)	子育て世帯臨時特例給付金 (子育て世帯の負担を緩和します)
基準日	平成27年1月1日	平成27年5月31日
支給対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆基準日に埴町の住民基本台帳に登録されている方</li> <li>◆平成27年度の町民税(均等割)が課税されていない方</li> </ul> <p>※ただし、次に該当する方は対象となりません。 ①課税されている方に生活の面倒を見てもらっている場合(住民税において、どなたかの扶養になっている場合)。 ②生活保護を受けられている方。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆基準日に埴町の住民基本台帳に登録されている方</li> <li>◆平成27年6月分の児童手当を受給する方。なお、対象児童は、平成27年6月分の児童手当の対象となる児童です。</li> </ul> <p>※ただし、特例給付(児童手当の所得制限額以上の方に、児童1人当たり月額5,000円を支給しているもの)を受給する方は対象となりません。</p>
支給額	1人につき <b>6,000円</b>	対象児1人につき <b>3,000円</b>
申請の時期	8月から10月(予定)	6月から8月
支払時期	10月以降	
受取方法	申請書に記載された指定口座に入金します	

申請時期になりましたら、対象者に申請書を送付します。

# 財政公表

## 平成26年度下半期 執行状況

「財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき、平成26年度下半期（平成26年10月から平成27年3月）の予算等の状況についてお知らせします。

お問い合わせ  
総務課財政係 ☎（43）2111

町の予算が適正に執行されたのか、補正予算がどのように組まれたのかを、町民の皆さんに理解してもらうために、町は「財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき、年2回「財政公表」をしています。

公表する内容は、歳入歳出予算の執行状況や財産、地方債（実業を行うために町が借入をしたもの）の現在高などです。



### 特別会計

【歳入・歳出】 (単位：千円)

区 分	予算額	歳 入		歳 出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険	1,192,098	1,177,920	98.8%	1,112,543	93.3%
後期高齢者医療	99,435	99,261	99.8%	99,019	99.6%
介護保険	913,418	900,961	98.6%	881,428	96.5%
農業集落排水処理事業	175,268	172,878	98.6%	172,843	98.6%
公共下水道事業	183,276	181,073	98.8%	180,620	98.6%
埴林間工業団地用地取得造成事業	6,010	6,007	99.9%	922	15.3%
笹原財産区	434	372	85.7%	253	58.3%

\* 収入済額・支出済額は平成27年5月19日現在の額で、最終決算額とは異なります。

### 一般会計

【歳入・歳出】 (単位：千円)

区 分	予算額	歳 入		歳 出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
上水道事業（収益的収支）	292,781	293,068	100.1%	240,945	80.0%
上水道事業（資本的収支）	104,046	104,046	100.0%	247,428	99.3%

\* 上水道事業については平成27年3月31日現在の決算額となります。

### 一般会計

【歳入】 (単位：千円)

区 分	予算額	収入済額	執行率	予算額のうち	
				繰越処分	収入済額のうち繰越処分
町税	868,722	881,579	101.5%		
地方譲与税	57,055	57,055	100.0%		
利子割交付金	1,700	1,700	100.0%		
配当割交付金	4,805	4,805	100.0%		
株式等譲渡所得割交付金	2,538	2,538	100.0%		
地方消費税交付金	103,478	103,478	100.0%		
自動車取得税交付金	7,664	7,664	100.0%		
地方特例交付金	1,854	1,854	100.0%		
地方交付税	2,621,523	2,621,523	100.0%		
交通安全対策特別交付金	894	894	100.0%		
分担金及び負担金	32,328	28,172	87.1%	3,848	2,683
使用料及び手数料	69,922	70,326	100.6%		
国庫支出金	495,404	494,087	99.7%	38,643	62,324
県支出金	1,278,967	593,583	46.4%	143,617	151,130
財産収入	24,712	29,997	121.4%		
寄附金	7,044	7,140	101.4%		
繰入金	269,183	266,921	99.2%		
繰越金	327,110	327,111	100.0%	161,754	161,754
諸収入	159,316	157,987	99.2%		
町債	1,173,000	505,800	43.1%	353,800	308,500
計	7,507,219	6,164,214	82.1%	701,662	686,391

【歳出】 (単位：千円)

区 分	予算額	支出済額	執行率	予算額のうち	
				繰越処分	収入済額のうち繰越処分
議会費	82,501	81,515	98.8%		
総務費	1,436,163	1,188,067	82.7%	408,514	373,775
民生費	1,048,841	800,167	76.3%	6,481	6,480
衛生費	561,221	555,468	99.0%		
労働費	13,957	13,665	97.9%		
農林水産業費	1,361,514	659,646	48.4%	168,663	166,840
商工費	174,558	134,893	77.3%		
土木費	502,769	303,656	60.4%	61,050	57,964
消防費	205,672	201,460	98.0%		
教育費	1,313,250	840,772	64.0%		
災害復旧費	153,019	62,970	41.2%	56,954	32,110
公債費	649,119	649,118	100.0%		
諸支出金	1	0	0.0%		
予備費	4,634	0	0.0%		
計	7,507,219	5,491,397	73.1%	701,662	637,169

\* 収入済額・支出済額は平成27年5月19日現在の額で、最終決算額とは異なります。

みんなが主役  
しあわせ実感のまち  
はなわ

### 町債の状況

【町債の状況】 (単位：千円)

会 計	区 分	年度末現在高見込	構成比
一 般	1 普通債	5,750,144	63.0%
	うち臨時財政対策債	2,264,680	24.8%
	2 災害復旧債	45,191	0.5%
	小 計	5,795,335	63.5%
上 水	上水道事業債 (簡易水道事業債を含む)	1,073,050	11.8%
農 集	農業集落排水事業債	844,908	9.2%
	資本費平準化債	89,103	1.0%
	小 計	934,011	10.2%
下 水	特定環境保全公共下水道事業債	1,270,017	13.9%
	資本費平準化債	53,996	0.6%
	小 計	1,324,013	14.5%
	合 計	9,126,409	100.0%

### 補正予算

平成26年度下期は、衆議院議員総選挙費、情報化推進費、上水道事業補助金、除雪費用、林業振興費等の補正を行いました。

また、平成26年度の給食センター整備事業、森林整備加速化・林業再生基金事業等は、平成27年度へ繰越しとなりました。

【26年度下期の一般会計予算補正の状況】 (単位：千円)

会 計	補正の規模	主な補正事項
11月（専決） （4号補正）	5,657	衆議院議員総選挙費の増
12月定例議会 （5号補正）	242,225	情報化推進費、上水道事業補助金 林業振興費の増
1月（専決） （6号補正）	14,330	除雪費用の増
2月臨時議会 （7号補正）	△ 1,100	多機能電話購入費の減 埴農村勤労福祉会館整備事業費の増
3月定例議会 （8号補正）	28,933	林業振興費の増 各種事業費確定見込みによる減
3月（専決） （9号補正）	25,507	特別交付税、国庫支出金、地方債等 の額の確定に伴う財源整理
補正合計	315,552	



## 仲間とともに 勝利へ向かって一致団結！

埴小学校は5月16日（土）、常豊小学校・同幼稚園、笹原小学校・同幼稚園は5月23日（土）にそれぞれ春季大運動会が行われました。みんな力を合わせて元気に競技を行い、会場は大変な熱気に包まれていました。

（※埴幼稚園の運動会は9月に開催予定です。）

【埴小学校】①スタート前のかわいいダンス②1着でゴール（100m走）③やったー！赤の勝ち④負けなぞー！（騎馬戦）⑤オラフで大正解！（ディズニーランドに連れてって）⑥お父さん頑張って！（親子でGO）⑦アンカーとして負けられない！（上学年紅白対抗リレー）  
【常豊小・幼】⑧勢いよくスタート（チャンスは2度おとすれる）⑨デカパンで息を合わせて（親子でGO！）⑩引っ張れー（紅白対抗つなひき）⑪笑顔が光ります⑫お姉ちゃん速ーい！（かえるの兄弟なかよしです）  
【笹原小・幼】⑬これだけは譲れない！（笹原の決戦！スーパー）⑭お父さん離れないでね（親子の絆）⑮赤組に負けるなー（応援団長も気合十分）⑯ラッキーカードゲット！（ジャブジャブウォッシュマン参上！）



## 体の健康は「歯」から 一歯の健康を守りましょう

6月4日から10日は「歯と口の健康週間」です。歯周病は、糖尿病や心臓病と深く関わっていて、全身の健康にも影響を及ぼします。歯の健康を守ることは体の健康を保つことにつながります。

### ◆ 食生活でのポイント

#### ① よく噛む

歯と食物が擦れ合い、歯垢を付きにくくします。硬いもの、繊維の多い野菜（セロリ・にんじんなど）が効果的です。

#### ② 口内の酸性化を防ぐ

砂糖から虫歯の原因となる酸が作られ、口内を酸性化します。甘い物の取り過ぎや、汚れた状態が続く「だらだら食べ」は控えましょう。食後の歯磨きはもちろん、虫歯菌の餌にならないキシリトール入りの食品を選ぶようにしましょう。

#### ③ 唾液の分泌を促す

唾液は口内の酸性化を抑え

歯のミネラル分が溶け出すのを防ぎます。梅干しや酢の物など、酸味のあるものや、よく噛むことで分泌を促進します。

#### ④ ビタミンCを取る

歯茎のコラーゲンを修復、歯の象牙質の形成を助けます。歯周病で歯茎が痩せたり弱ったりしている方にぜひ取っていただきたい栄養素です。柑橘類・イチゴ・緑黄色野菜・イモ類・キウイ・ゴーヤなどに多く含まれます。

すでに虫歯や歯周病にかかっている方は、放置せずに歯科医の治療を受けましょう。町では今年30、40、50、60歳になる方のお誕生日の月に、歯周疾患健診の無料クーポン券をお送りしています。この機会に自分の歯の健康を見直してみたいかがでしょうか。

(管理栄養士)

#### ■ 問い合わせ

健康福祉課 健康推進係  
☎(43)2115

## 住宅リフォームには補助があります

埴町では町内施工業者により、個人住宅をリフォームする町民に対して補助金を交付しています。補助の要件については、着工前に手続きが必要となりますので、お早めにお問い合わせください。

#### ■ 対象者

町内にお住まいの方で、住宅所有の本人かその親族が住んでいて、本人や同一世帯全員が町税などを滞納していない方

#### ■ 対象住宅(アパート等は対象外)

個人住宅(併用住宅含む)の家屋と、外構施設

#### ■ 対象となる工事

町内施工業者が行う工事代金20万円(消費税含む)以上の工事

#### ■ 施工業者

町内に事務所、または事業所がある個人・法人

#### ■ 補助金額

工事金額の3分の1(上限10万円)以内

#### ■ 必要書類

・改良工事の内容の分かる見積書の写し

・対象工事箇所の施工前の現場写真

#### ■ その他

・1つの住宅に1回限りとなります。

・すでにリフォーム済みの物件については対象外となります。補助を受けようとする場合は事前にご相談ください。

#### ■ 問い合わせ

まち振興課  
☎(43)2112



## 図書館・本好きの方必見 —埴町図書館パートナー募集—

図書館活動に理解と関心を持ち、ボランティア活動を通じて社会への貢献や自己実現を図ろうとする意欲のある中学生以上の方を対象に「埴町図書館パートナー」を募集します。図書館や本に興味のある方はぜひお申し込みください。

- 募集人数 20名(中学生以上)
- 活動期間 平成27年8月1日(土)から平成28年3月31日(木)の開館日
- 活動時間 午前9時30分から午後5時の間
- 活動内容
  - ・図書館利用者の支援
  - ・図書資料の整理
  - ・イベントなどの支援
  - ・広報活動
- 募集期間 6月2日(火)から6月30日(火) ※休館日は除く
- 申込方法 図書館にある申込書に必要事項を記入し、お申し込みください。
- 問い合わせ 埴町図書館 ☎43-0808

## 木造住宅耐震化のススメ —耐震リフォーム補助金最大100万円—

町では、木造住宅の地震に対する安全性の確保と向上を図り、震災に強いまちづくりを推進するため、町内に木造住宅を所有・居住し、耐震改修工事を施工する方に対し費用の一部を助成します。

- 対象要件
  - ・町内に居住する住宅(専用・併用)
  - ・昭和56年5月31日以前に着工し、建築された3階以下の木造住宅
  - ・耐震診断を受けた結果、その基準未満の家
  - ・補助金交付決定年度内に、耐震改修工事が完了するもの
- 支援内容 改修内容が、一般、簡易、部分工事により60万円から100万円を上限として、工事費用の1/2以内。(詳しくはお問い合わせください)
- 問い合わせ まち整備課 まち管理係 ☎43-2117

### 新刊案内



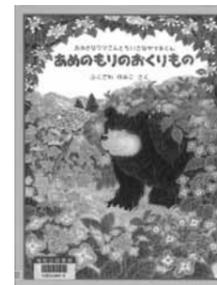
#### 「人もペットも気をつけたい 園芸有毒植物図鑑」

土橋 豊/著  
(淡交社)

人にはもちろんのこと、犬や猫にも有毒な植物は意外にも身近に存在するのです。園芸を楽しまれる方にも、そうでない方にもおすすめの1冊です。

### 図書館情報

6月の  
テーマ



#### 「あめのもりの おくりもの」

ふくざわ ゆみこ/作  
(福音館書店)

#### ●ものがたり

美しい自然の中で繰り広げられるクマちゃんとヤマネくんのシリーズです。好みも見た目も全く違う2匹ですが、いつもお互いを思い合っていて、本を読むと温かい気持ちになります。このお話は、途中ハラハラドキドキの場面がありますが、森に咲くアジサイがとてもきれいですし、最後がとても素敵で雨の季節にぴったりの絵本です。

## あめの本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月も、その中から一冊の本を紹介いたします。なお、読みたい本が貸し出し中の場合、予約もできます。(☎43-0808)





# Town Topics



▲おいしいさつまいもができるように丁寧に植えました

## 大きなおイモになってね

—塙保育園でさつまいもの苗植え—

5月13日(水) 塙保育園のきりん組の園児21名が、園庭の畑でさつまいもの苗を植えました。食育の一環として食物を自ら育て、土や泥に触れることを目的に行われました。民生児童委員の皆さん7名の協力を得て、植え方の指導を受け「大きくなってね」と、願いを込めて丁寧に植えていました。秋には大きく育ったさつまいもを収穫し、みんなでおいしく会食する予定となっています。

## さらなる飛躍を誓う

—岡本工業第2工場第2期増築工事地鎮祭—

5月15日(金) 岡本工業株式会社(本社・東京都品川区/岡本芳寛取締役社長)の第2工場(西河内)の第2期増築工事の地鎮祭が、関係者約20人出席のもと行われました。同社は、自動車部品加工を手掛け、今回増築される工場により、既存の第2工場と一貫した生産ラインが完成します。新工場は11月上旬までの完成を目指し、来年2月ごろの本格稼働を予定しています。第1工場(伊香)と合わせ、さらなる飛躍が期待されます。



▲地鎮祭でくわ入れをする岡本社長

## 地域の交通安全を願って

—常豊小学校鼓笛パレード—

5月27日(水) 常豊小学校による地域安全・交通安全合同鼓笛パレードが、赤坂のJAガソリンスタンドから常豊小学校までの区間で行われました。児童たちは、日頃の練習の成果を存分に発揮し、地域住民に交通事故防止と犯罪のない明るい社会づくりを呼びかけました。多くの保護者や地域の方も沿道に駆けつけ、児童たちの息の合った演奏とダンスに大きな拍手を送っていました。



▲鼓笛パレードで地域に交通安全を呼びかけました



▲鯉のぼりが元気に泳ぐ中、多くの家族連れで賑わいました

## 子どもの日に多くの家族連れで賑わう

—小高区で第2回鯉まつり開催—

5月5日(火) 小高区のボランティア団体の常勝気龍会(小松忠会長)とJA女性部花の会による「第2回小高区鯉まつり」が、大栄鉱業広場で開催されました。同会は毎年、地域活性化と子どもの健やかな成長を願い鯉のぼりを揚げ、今年は60匹以上の鯉のぼりを揚げました。まつりには、多くの家族連れが訪れ、鮎の塩焼きやかき氷などの出店や、金魚すくい、夏川アキさんによる歌謡ショーなどを楽しみました。小松会長は、地域の活性化のために今後も継続して開催していきたいと語っていました。

## 秋の豊作を願って

—常豊小学校で田植え—

5月8日(金) 常豊小学校の3年生から6年生による田植えが、常世中野の学校田で行われました。PTAの方々の協力のもと、毎年行われていて、今年も約15アールの田んぼに田植えを行いました。裸足で田んぼに入り、足を取られたり、泥だらけになったりしても最後まで丁寧に植えることができました。児童たちは、秋に予定されている収穫祭を今から心待ちにしていました。



▲泥だらけになっても、丁寧に植えることができました



①完成した屯所と、地域を守る団員たち  
②菊池町長から木田団長へ鍵が引き渡されました。  
③旧片貝小学校に代わる新たな地域のシンボル

## 旧片貝小学校跡に消防屯所が完成

—塙町消防団第4分団第2班へ消防屯所引き渡し—

5月10日(日) 塙町消防団第4分団第2班(片貝)の消防屯所が旧片貝小学校跡地に新築され、引渡式が現地で行われました。引渡式では、菊池基文町長から木田廣明団長について、神永竜太郎分団長、大森理夫班長へと鍵が引き渡されました。地域の安心・安全を守るための拠点として、重要な役割を果たす消防屯所。今後の防災拠点としての機能が期待されます。

# まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。  
取材に伺います。  
※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、  
総務課 ☎ 43-2111 までご連絡ください。



このコーナーでは、東京埼会の皆さんの住む街のことや近況について紹介しています。

### 私の住む街で

—高山の花々との出会いを楽しみに—

私の住む街は、2つの市（保谷・田無）が合併して20年余りの市で、人口19万8千人のスポーツが盛んな街です。地域の絆を深めるための体育協会があり、そのうちの約30団体の中の1つである「山登り」を楽しむサークルの山岳連盟があります。私は、その中に4つのサークル（約50人×4＝200人）の中の「日曜山行会」に入会して約35年になるでしょうか。参加できないときも多々あ

## 私の住む街Now

### 松本千恵子さん

東京都西東京市在住（材木町出身）

-Vol.4-

りますが、月1回の山登りは、愉快的な仲間との出会いと、頂上からの雄大な眺めもさることながら、高山での可憐な花々たちの出会いは、心を豊かに満たしてくれ、元気づけてくれます。嬉しさいっぱい帰ることができます。

4月下旬、新潟県の坂戸山に行ってきました。標高634mの低山でしたが、雪の残る気持ちの良い山でした。ちょうど山桜が満開で、その下は薄紫のカタクリの群生と、ピンクのショウジョウバカマ、そして薄ピンクの妖精のようなイワウチワが、

溶けきらない雪のそばで春風に揺れていました。感動を頂いて帰りました。今年の7月は、26名ほどで猫魔ヶ岳（標高1,403m）に登りますので、6月に4、5人で下見に行きます。6月は花が少ないですが、何か出会いがあると思います。楽しみです。こんな自然に咲く花々に会いたくなるのも、原点はやはり塙の自然豊かな山々や、友人宅の裏山で見たかわいい花々が、遠い記憶の中で忘れられない想いになっていることだ。

気が付けば、山登りも少々危ない年齢になりました。家族、友人の心配も心して、ゆっくり急がず、もう少し楽しみたいと思います。そして、年2回ほどのふるさと訪問の旅で、皆さまとお会いできるのを楽しみにしております。

【今回は、神奈川県横浜市在住の小林良樹さんです。】

## 随想リレー

お待ちかね！  
あなたの番です。

-Vol.307-

ろっぽんぎ さだふみ  
六本木 禎史さん(材木町)

職 業：銀行員  
趣 味：ゴルフ、旅行、バスケ  
好きな言葉：感謝



Roppongi Sadafumi

### 「すべてを地域のために」

皆さま、初めまして。中村尚央さんから随想リレーのバトンを引き継ぎ、6月を担当させていただきました。六本木禎史と申します。中村さんに引き続き、塙町出身ではありませんが、短い時間お付き合いいただければ幸いです。

私は、平成21年に東邦銀行へ入り、平成24年7月に塙支店へまわりました。早いものでもうすぐ丸3年がたつところです。職業柄転勤も多く、見ず知らずの土地へ行くということが多いですが、塙町は初めての異動ということもあり、不安と緊張でいっぱいでした。

そんな中、転勤後1週間で塙町商工会青年部の1泊2日の研修旅行に参加させていただいた時のことは印象深く記憶に残っています。塙町へ来て1週間、全く何も知らない私を温かく迎え入れてくださったこと、塙町のさまざまなこと

を教えていただいたこと、青年部の皆さんには本当に感謝しております。あの研修旅行があったからこそ、塙町に早く慣れることができたのだと思っています。この場を借りて御礼申し上げます。

タイトルにあります「すべてを地域のために」は、当行のコーポレートメッセージとなっております。まだまだ若輩者であり、仕事面において皆さまにご迷惑をおかけすることが多々あるかもしれませんが、しかし、銀行員としての仕事面からはもちろんのこと、地域の発展、活性化のために商工会青年部の活動などを通して、少しでも塙町へ貢献できるように一生懸命「すべてを地域のために」尽力したいと思えます。どうぞ、皆さま今後ともよろしく願います。

【今回は菊地高寛さん(本町)です。】

**サマージャンボ**  
サマージャンボミニ7000万

◆発売期間◆  
7月8日～7月31日

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよい街づくりに使われます。



### こんにちは赤ちゃん

4月16日から5月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
安藤 世絆くん	智之	友紀	4/10	柳町
大西 琉愛ちゃん	航	祐美	4/13	植田
大友 梨愛ちゃん	恒造	祐子	4/22	東河内



### 満開を願って

—風呂山公園つつじ募金—

■東白衛生協同組合 様  
100,000円（風呂山公園つつじ募金・通算6回目）

# のびのびすくすく

5月26日(火)に行われた3歳児健診(受診者13人)で、むし歯が1本もなかった子どもたち8人を紹介します。



えだしょうご  
江田将向くん  
(植田)



ほりあんり  
堀安里ちゃん  
(大町)



ほんだこうせい  
本田皇成くん  
(材木町)



すずきさら  
鈴木彩羅ちゃん  
(伊香)



かみつともき  
上妻友樹くん  
(上渋井)



みどりかわ  
緑川そらちゃん  
(桜木町)



いしかわそうた  
石川颯大くん  
(上渋井)



かみながねね  
神永寧々ちゃん  
(大町)

## ●休日の当番医

6月7日(日)	あらまちクリニック ☎ 33-8018	7月5日(日)	和田医院 ☎ 33-2012
6月14日(日)	つちやクリニック ☎ 43-2250	7月12日(日)	東館診療所 ☎ 46-3165
6月21日(日)	ふた循環器内科クリニック ☎ 33-2013	7月19日(日)	大木医院 ☎ 33-2424
6月28日(日)	金澤医院 ☎ 46-2312	7月20日(月)	東白川中央医院 ☎ 33-3263

## ●今月の納税等

町県民税 全期・1期  
納期限 6月30日(火)  
◆口座振替日は6月25日(木)です。

## ●町の人口 9,434人(5月1日現在)

男性 4,671人(-2) 世帯数 3,343世帯(+1)  
女性 4,763人(+1) ( )内は前月比

※広報はなわの「町の人口」は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

## はなわ Snapshot



ぼくたち幼年消防クラブ。火遊びは絶対しません!  
(埴幼稚園)

## 編集後記

▼「地方創生」について紙面でお伝えしましたが、これからは地方が試される時代となります。ピンチではなくチャンスと捉え、地域の皆さんの意見をいただきながら、地域活性化に繋がってほしいと思います。▼運動会では大変お世話になりました。私自身、2回目の運動会取材となりましたが、雨にも負けず、暑さにも負けず、子どもたちの頑張る姿はいつ見てもいいものです。子どもたちはとても表情が豊かで、予想以上の枚数をカメラに収めていました。6年生は最後の運動会となりましたが、最上級生としての役割を果たしながら、一生懸命競技する姿はとても素敵でした。(松)